

# せせらぎ



かふえいろどりオープンしました！(p.6に関連記事)

## 私の故郷

理事長 田中雅英



「うさぎ追いし かの山」高齡者施設では、歌いながら泣いている入居者をよく見かけます。さまざまな思いがこみ上げてくるのでしょうか。ふるさととは多くの人の心に優しくひびくことばです。転勤族の子どもたちにも思いを馳せるふるさとがどこかにあると思います。みなさんの「ふるさと」はどこですか。私は大学卒業までに七回引っ越しをしました。渋谷が一番長く、出生から5年半ぐらいです。その頃の思い出は指折り数えられるほどしかありません。1964年に代々木公園や国立競技場になった、米軍のワシントンハイツ(居住地)で凧揚げしたこと。山の手線の線路に入り込んで、警官に追いかけられたこと。ハチ公のどこかさびしそうな顔はよく覚えています。耳が片方だけピンとしていて、かわいいというより、近寄りたいたい感じがしました。その後は、世田谷区、大田区、目黒区を転々。30才の時に渋谷に会社を設立してからの40年間の思い出は数えきれません。そういう意味で私にとつてのふるさととは渋谷です。

先日、ハチ公前広場を通った際、久々にハチ公の前に立ってみました。場所は当時から少し移動しています。広場にはコロナ禍にあっても華やかなファッションがあふれています。周辺には高層ビルが立ち並んでいます。頭の中に65年前のセピア色の景色が蘇ります。あの頃は今のような華やかな色は少なく、浮かぶのはくすんだイメージばかりです。しばらくの間、広場に「アオガエル」と呼ばれ、親しまれていた東急線の車両が置かれていましたが、もう引越しました。行先はハチ公の生まれ故郷の秋田県大館市です。触る人が少ないため、目の前にいるハチ公ははげたところがあまりなく、鉛筆の黒鉛のような色のまま、駅の方を向いて座っています。さびしそうな表情をみて、思わず「かわらないなあ」とつぶやいてしまいました。私の白髪頭の上をケヤキの落ち葉が舞っています。

ハチ公とふるさと思ふ秋の暮れ



## 障害者支援局

### ▶玉川福祉作業所 日帰り旅行 等々力分場◀

日帰り旅行に行ってきました！本園では江の島コース、鉄道博物館コース、よみうりランドコースの3グループに分かれて好きなコースに参加しました。

1年に1回の行事です。感染対策を行った上での開催で無事に旅行を終えることができホッとします。

久しぶりの外出で外の景色やおいしい昼食など楽しい時間を過ごすことができ、笑顔にあふれていました。

#### ▼よみうりランドコース



▶H&Mコース



今年は2つのコースから行きたいコースを選びました。

10月28日(金)は、池袋サンシャイン水族館、モールワールズ東京へ行ってきました。お天気が心配でしたが、お昼から晴天となり絶好の旅行日和！お昼はフランス料理のフルコースを美味しくいただきました。みんなお腹いっぱいはずなのに、パンのおかわりをする人がチラホラ…(笑)。水族館では空飛ぶペンギンに興味津々！モールワールズ東京では最新のジオラマをじっくり見て楽しむことができました。

11月25日(金)は、ビュッフェで食事を楽しんでから、劇団四季のライオンキングを鑑賞しました。ダイナミックな動きの動物たちは、まるで本当に生きているかのようでした。ワクワクな気持ちと感動とパワーをもらい、帰りはみんなニコニコでした。



▲モールワールズ東京



▲鉄道博物館コース



▲ライオンキング

## 高齢者支援局



# 令和4年度世田谷区男女共同参画先進事業者として表彰されました

令和4年11月27日(日)、三軒茶屋キャロットタワー26階にて、「世田谷区男女共同参画先進事業者表彰式」が行われました。社会福祉法人大三島育徳会が、令和4年度の先進事業者に選ばれました。社会福祉法人では初めてでした。

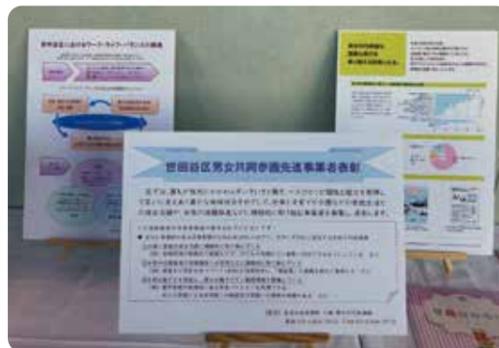
「世田谷区は、誰もが性別にかかわらずいきいきと働き、一人ひとりが個性と能力を発揮して互いに支えあう豊かな地域社会をめざしています。仕事と子育てや介護などの家庭生活との両立支援や、女性の活躍推進などに積極的に取り組む



事業者を平成19年から毎年表彰しています。」(区抜粋)

当日は保坂展人世田谷区長より、直々に博水の郷施設長である田中美佐理事が表彰状と盾を受け、矢野弘枝施設サービスマン部長と中田真子総務課長とともに、記念撮影をしました。キャロットタワーからは、富士山、東京タワー、スカイツリーもはっきり見えて、お天気までお祝いしてくれていました。

表彰制度の対象要件は、従業員数がおおむね300人以下で、**①仕事と家庭の**



両立支援に積極的に取り組んでいる

②女性の活躍推進や管理職等への登用などに積極的に取り組んでいる

③多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境を整備していることです。

当法人は、職員を国の基準より多く配置し、部署内の職員同士が仕事を共有することにより、年次有給休暇取得率の向上や長時間労働の削減を実現していることを評価いただきました。コロナ禍でも無理せず働ける環境作りに努め、表彰に恥じない法人運営を継続してまいります。



# 台東区 浅草

玉川福祉作業所 佐藤 真之

## ASAKUSA であり、浅草である

皆さんは浅草と聞いて、思い浮かぶものはありますか？浅草寺！雷門！五重塔！花やしき！仲見世！今半！など代表的なものが出てくると思います。そんな魅力溢れる町に生まれてから大学卒業まで住んでいました。

今でこそ浅草は外国人観光客 welcome の街になりましたが、当時は昭和臭プンプンの古い映画館やボウリング場、鳩豆を売ってる店やピンク映画の看板などディープな町でした。でもそんなところが浅草らしさであり、浅草ならではの味があったと思います。それから、少しずつ外国人観光客向けのホテルが並び、英語が目立つようになりました。今まであった建物は姿を変え、見慣れた風景は別の街へと変貌していきました。今でも思い出すと、感傷的になります。

そんな大きな変貌を遂げた浅草ですが、今でも馴染みの店は残っているので、新旧楽しみながら散歩しています。あの浅草は霧の中の影になりましたが、魅力的な場所はたくさんあります。今はコロナで渡航制限もあり、外国人も少ないのでチャンス！ふらっと行ってみたいはかがかですか？

あぁ、千葉屋の大学いもを久しぶりに食べたい！



▶▶ ライトアップされた浅草寺と隅田川の花火



▲懐かしの二子玉川園

# 世田谷区 中町

施設サービス部 介護課係長 岩永 真佑

世田谷区生まれ、世田谷区育ちの私が子供の頃は、「二子玉川」はまだ「二子玉川園」でした。

高島屋にも屋上に小さい遊園地があって、よく連れて行ってもらいました。

他にもアイススケートリンクやプール、映画館などがあり、こちらもよく遊びに行きました。かつて東急ハンズもあって、祖父の車に乗って買い物に行ったのも思い出の一つです。

私が育った「中町」は、子供の頃は商店街が発展していて、お小遣いで駄菓子を買ったり、魚屋や八百屋、酒屋へよく買い物に行ったりしていました。大きいスーパーが出来てからはずいぶんとお店も減ってしまいましたが、そんな中でも私の街の周りにはパン屋さんブームが来る前からMIMIや甘吉、キャッスルなど有名なパン屋さんが多くあります。特にキャッスルのシナモンロールはテレビでも話題にもなり、今でもすぐに売り切れるほどの人気商品です。私も時々買いに行っています。

世田谷区には「世田谷みやげ」というご当地土産の本があります。区内にあるお店の人気のお菓子や地酒などのおすすめ品が載っています。

砧公園や駒沢公園など大きな公園もあって意外と緑も多いですし、お散歩コースにもなります。また、図書館も多くあります。世田谷区以外にお住いの方も登録できますので、ぜひ利用してみてください。

# 日本全国 出身地紹介 職員のお国自慢

聞いてよ

## 第8回 東京都

法人職員の出身地を、地元の暮らし、お勧めの食べもの、子供の頃のエピソードなどと共に紹介する連載コーナーです。



# 江東区 深川

博水の郷 もも・たんぽぽユニット さいしほ 最首 紀子

私が育ったのは東京都江東区の深川です。深川といえば有名なのは松尾芭蕉、または深川めしかもしれませんが、最近では深川の隣町の清澄白河にたくさんできたカフェでしょうか。テレビや雑誌等でよく目にするようになりました。清澄白河にできたお店の先駆け、ブルーボトルコーヒー日本1号店の場所が、私が通っていた中学校の近くだったので非常に驚いたのを覚えています。

さて、お国自慢として紹介したいのは、深川八幡祭りです。富岡八幡宮の例大祭で、3年に一度の本祭りと呼ばれる大きな祭りでは、大小あわせて120数基の町神輿が町内を練り歩きます。そのうち大神輿53基が勢ぞろいする連合渡御はとにかくすごいです。圧巻です。担ぎ手の一体感が何とも言えません。担ぎ手を清めるということから担ぎ手に向かって沿道から水をかけるのですが、その量がすごいです。場所によっては消防車のホースで放水します。そして各町会の陣屋前や宮元である富岡八幡宮の前を通るときは神輿を高くかがげ、担ぎ棒をたつきながら回ります。他町会や八幡様に敬意を表すのです。



▶ 圧巻の風景 (江東区ホームページより)

▶ 4歳の時の私です。富岡八幡宮の境内で。



写真はちょうど高く神輿を掲げ、棒をたいています。私も子供の頃から何度も町会の神輿を担いできました。成人してからあまり担がなくなりましたが、お祭りで同級生に会うこともしばしばあり、私の中では同窓会のように感じています。深川八幡祭りは担いで、担がなくても自慢したくなるお祭りです。

ちなみに深川八幡祭りは毎年8月15日に開催されます。圧巻の連合渡御は3年に一度行われます。地元では、連合渡御が行われる深川八幡祭りを「本祭り」、連合渡御がない深川八幡祭りを「陰祭り」と呼びます。新型コロナの影響で、次の本祭りは令和5年8月に開催予定とのこと。もし開催されたら一度「深川八幡祭りの本祭り」に足を運んでみてください。

最後に、私のお気に入りの風景を紹介します。隅田川にかかる永代橋から中央区佃島を眺めた風景です。水上バスがゆったり通ります。お祭りだけではなく、散歩に大変向いている深川。コーヒーを片手にぜひ散歩してみてください。





不安にならないよう声かけしながら誘導しました



災害の時こそ落ち着いて誘導を心がけました

9月4日に入居者全員とやまぼうしの職員、法人本部からも職員と車両が参加し、水害を想定した避難訓練を実施しました。

午前中は職員に対してスマートフォンへの防災アプリのダウンロードの仕方や、パソコンで気象庁や自治体のサイトを閲覧し、防災情報入手の手順を確認しました。

14時より「情報収集の結果、日没後に避難判断基準を超える見込み」という状況を想定し、災害対策本部

へ応援要請、博水の郷へ避難を開始しました。2台の車両で往復しおよそ45分間で避難を完了しました。

訓練後には反省会を行い、意見を出し合いました。事前に準備しておいたほうが良いことや備品、移動時・前後に注意したほうが良いこと、指揮系統・連携・職員配置の見直しなど改善点が見つかりました。

訓練の結果をふまえ避難確保計画の更新を行い、いざ災害が発生した際には入居者の皆さんに安全かつ速やかに避難していただけるよう、今後とも災害への備えを万全にしていきたいと思います。

## レポート2

# 令和4年度 グループホーム やまぼうし 水害時想定避難訓練



## レポート1

# 法人全体会議開催



理事長の講話は勉強になります



勤続20年の8名です

6月15日に大三島育徳会の全体会議を行いました。

新型コロナウイルスが流行してから長らく行うことができていなかったのですが、現地参加とZOOM参加併用のハイブリッド形式で行いました。参加者を分散させ、換気や消毒など感染症対策を徹底しました。

理事長の講話から始まり、10年・

20年勤続職員の表彰、資格取得者表彰、感染症研修などを行いました。

また、法人の基幹施設である博水の郷が開設20周年を迎えました。理事長がこれまでの20年を振り返るとともに、法人理念である「地域に根ざした社会福祉」の実践をしていく決意を述べられました。

## トピックス

# 『デイサービス博水の郷』 創立20周年記念式典！

デイサービス博水の郷は令和4年9月2日(金)に創立20周年を迎えることができました。これもひとえにご利用者・ご家族・地域の皆さまのご理解・ご支援のおかげです。職員一同、心より感謝申し上げます。

当日はご利用者の皆さまと一緒に盛大にお祝いすることができました。午前中はご利用者と一緒にお祝いのケーキ作りを行いました。気持ちを込めて丁寧に仕上げました。

昼食はご利用者の乾杯の挨拶とともに栄養課の心のこもった松花堂弁当、お赤飯がお祝いに花を添えました。

そしてメインイベントは午後からの記念式典！ 正装した職員が一堂に現れ、ご利用者の皆さまへ熱い想いを込めた感謝の手紙を読み上げました。そして「博水の郷の歌」を合唱♪

喫茶の時間はお祝いのケーキが登場し、20年間通い続けているご利用者と勤続20年の職員と一緒にケーキカット！ 和菓子党の方とは紅白饅頭で喫茶会を楽しみました。皆さまの笑顔に感謝する一日となりました。

これからも笑顔と笑い声のあふれた『デイサービス博水の郷』をよろしくお願いします。



20周年ケーキカットとゆかいな仲間たち



ゆったりとくつろげる憩いのスペースです

2022年7月に鎌田区民センター内に「かふえいろどり」がオープンしました。世田谷区からの委託で就労訓練事業を行います。区内在住で就労を目指す障害手帳をお持ちの方、引きこもりなど働きづらさを抱えた方が対象です。11月までに3名の方を受け入れました。

また玉川福祉作業所と連携して「rodori」商品のコーナーを設けています。ぜひお立ち寄りください。



## 20周年記念誌を作成しました

令和4年3月末にて、法人の基幹施設である博水の郷が創立20周年を迎えました。感染症対策にて記念式典などは行えないため、20周年記念誌『だんだん』を作成しました。20周年記念誌プロジェクトメンバーとともに、ホームページに法人職員が日頃の生活の様子をリレー形式で掲載している「談話室」というページを中心にまとめました。

ご利用者、ご家族、地域の皆さまには、感謝の気持ちを込めてお渡ししています。お手元にとっていただき、楽しんでいただくと幸いです。

「だんだん」とは、大三島のある愛媛県の方で「ありがとう」という意味です。





## ◆博水の郷 秋祭り◆

博水の郷の秋祭りを行いました。昼食は秋の味覚弁当を堪能し、午後はお祭り気分を盛り上げるため、職員がお神輿を担いで祭りがスタートしました。各階でユニット対抗ゲームを行い、盛り上がりました。

最後は施設長にご挨拶いただき、全国老人福祉施設協議会から永年勤続表彰を受けた職員を、ご利用者の皆さまの前で表彰させていただきました。皆さまの笑い声が満載の楽しい一日でした。



## 法人寄附について

大三島育徳会は、多くの皆さまから様々な寄附品や寄附金を頂戴しております。数ある法人の中から、当法人を選んで下さったことに、深く感謝申し上げます。いただいた御寄附は、法人運営に活用させていただいています。

### ◆寄附金のお礼◆

- 金 30 万円：土屋貴之様
- 金 10 万円：鈴木宏忠様
- 金 8 万円：鈴木 崇様
- 金 3 万円：石井和夫様 清水 博様 早川修平様
- 金 1 万円：  
(株)アイテックス様 法人格 鎌田南睦会様  
東京リネンサービス(株)様 NPO 法人はあと世田谷様  
(株)樋口電設様 (有)富士自動車工業 代表取締役 春日 侃様  
松坂 聡様
- 金 9 千円：根岸久美様 松村朋子様
- 金 6 千円：荒木哲郎様
- 金 5 千円：富張幾久恵様 富張雅則様 富張嘉則様  
原 佳子様 星野達雄様 安田 生様 安田 護様
- 金 3 千円：  
浅野 泉様 石田ころろ様 石野正子様 岩永和子様  
庵谷伸子様 上田一美様 金子由美子様 川道京子様  
川道登來子様 川道哲三様 川道洋祐様 木村かおり様  
熊谷和也様 熊谷さやか様 熊谷周太様 熊谷優希様  
古川利恵様 小嶋みやこ様 小町こよし様 小松幹雄様  
鈴木保正様 高木三千子様 竹中 毅様 竹中ひろみ様  
田中美佐様 野村 潔様 野村 浩様 橋本文夫様 橋本睦子様  
早川ゆき様 林田明美様 林田 繁様 平澤久美様 平澤俊哉様  
比留間孝子様 藤木敏子様 藤本利治様 松木恵子様  
宮下裕司様 室 清様 室 宏子様 山口 見様 山下 元様  
山本範雄様 渡辺由美子様  
匿名希望 金 1 万円：2 名 金 3 千円：6 名  
匿名希望 商品券 2 万円：1 名

### ◆寄附品のお礼◆

- 小原淑子様 紙芝居一式・介護用品等一式
- 東京世田谷南ロータリークラブ様 電動自転車1台
- 匿名希望 感染症対策グッズ一式 1名
- 匿名希望 介護用品等 2名

貴重なご厚志ありがとうございました。  
(令和 4 年 3 月～令和 4 年 10 月)



契約や近隣法人事業所訪問に大活躍です

## せせらぎ 第17号

発行所：社会福祉法人 大三島育徳会 情報広報室  
発行責任者：田中美佐  
〒157-0077 世田谷区鎌田 3-16-6  
TEL 03-5491-0340 FAX 03-5491-0343  
<https://www.oomishima.jp/>

「使用した掲載写真は、ご本人とご家族・関係者の同意を得ております」

## 編集後記

ワールドカップサッカー 2022 が開幕しました。連日、職員はサッカー談議で盛り上がっています。私は大好きな K-POP アイドルの開会式の様子が一番楽しみでした。年末までは寝不足が続きそうです。皆で世界の妙技を堪能しましょう。

せせらぎ 17 号の発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。(Y)